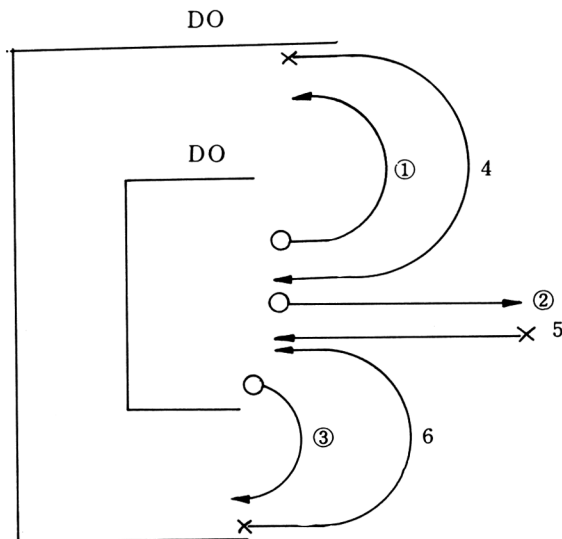


誤例:

```

6 |  ⋮
   | DO 30 I = 1, 10
   | DO 20 J = 1, 20, 2
30 | A=N(K, J)
20 | A=M(I, J)

```



1、2、3、の移動は許されるが、4、5、6は許されない。

7 プログラムの実行を停止させるための文

<p>7-1 STOP 文 (STOP statement)</p>	<p>一般形 STOP またはSTOPL_n</p> <p>ここに、nは5けた以内の符号のない整数である。 この文により、FORTRANプログラムの実行を終了する。 終了するとはいっても、MONITORという管理プログラムのもとに実行しているので、計算機は停止することなく、つぎの仕事を行うことを意味する。STOPのあとにnが指定されているときは、タイプライター上にその数字が印字されてからつぎの仕事へと移る。</p>
<p>7-2 PAUSE 文 (PAUSE statement)</p>	<p>一般形 PAUSE またはPAUSEL_n</p> <p>ここに、nは5けた以内の符号のない整数である。 この文により、FORTRANプログラムの実行を一時中断する。このとき、PAUSEのあとにnが記されていれば、それがタイプライター上に印字される。実行の再開は操作員によって行われ、PAUSE文のつぎの文から再開される。</p>